

(参考資料)

## 地球的課題部

地球的規模の課題の顕在化=地球環境への

↓  
〔地球的規模の視  
↓

地球社会

国際的に調和のとれた対外均衡の達成

- ・ 内需主導型成長の定着
- ・ 諸外国との競争条件の調和
- ・ 規制緩和の推進
- ・ 市場アクセスの一層の改善

制度、仕組みの国際的調和

- ・ より透明で国際的に調和のとれた経済社会の構築
- ・ ウルグアイ・ラウンドへの最大限の努力
- ・ APECの積極的な推進

国際経済交流の促進

- ・ 市場アクセスの改善・輸入の促進
- ・ 対日直接投資の推進
- ・ 受入れ国との調和に配慮した海外直接投資の推進
- ・ 国際的な産業協力・交流の推進

受容力の高い社会の構築

- ・ 異なる価値観をも受け入れる社会の構築
- ・ 人的交流の推進
- ・ 外国人にも住みやすい環境の整備
- ・ 外国人労働者問題への対応

地球社会との調和

地球国

企業

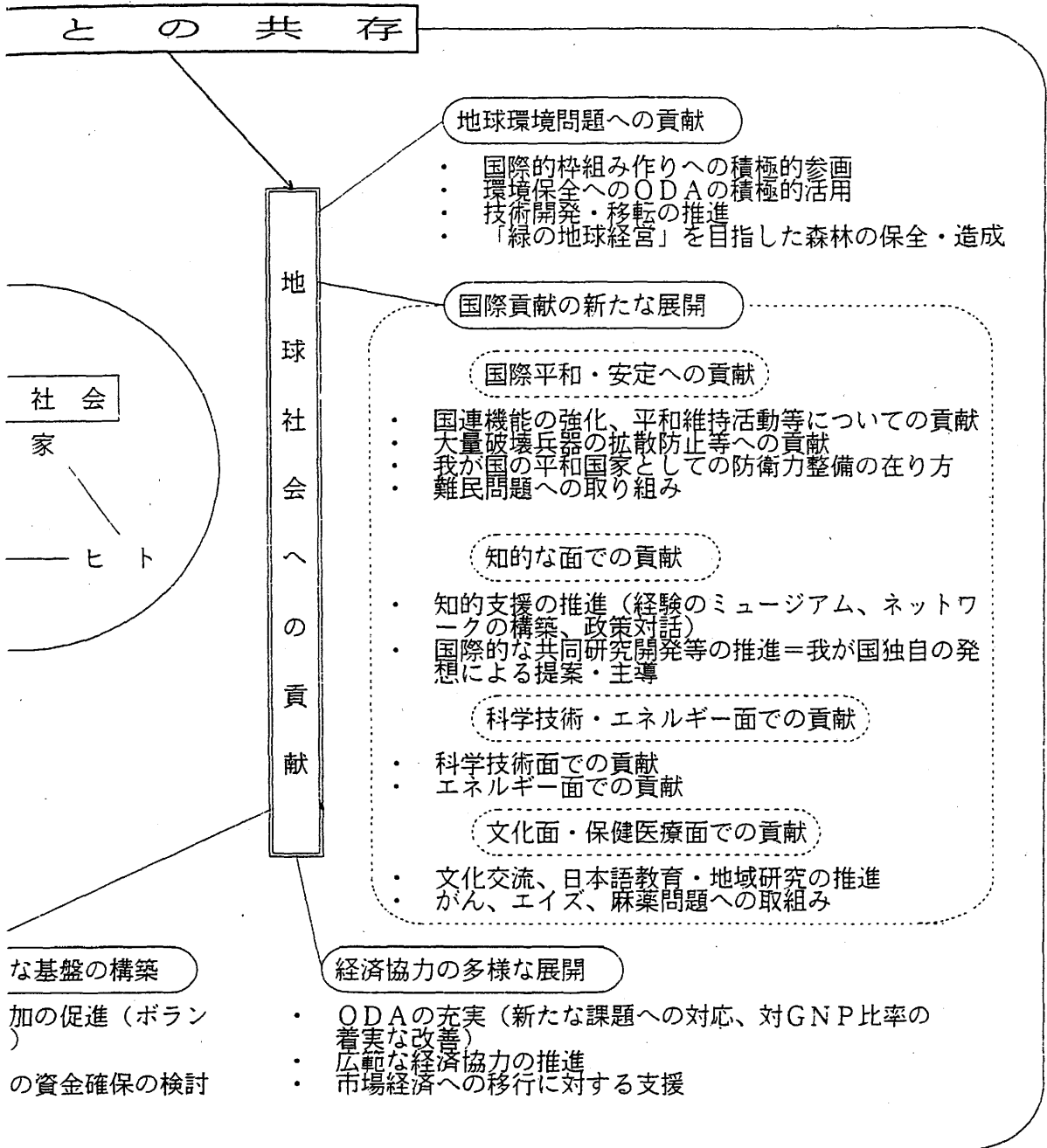
国際貢献のための新たな

- ・ より幅広い国民参画
- ・ ティア休職制度等
- ・ 国民の理解の促進
- ・ 新たな課題のための必要性

# 会報告のポイント

境問題、発展途上国の貧困問題・人口増加、旧ソ連地域・東欧等の民主化、市場経  
 移行、地域紛争や民族紛争の懸念、世界経済の相互依存、グローバル化

点で考える必要性]



米国、日本、ECの世界経済に対するシェア (単位 %)

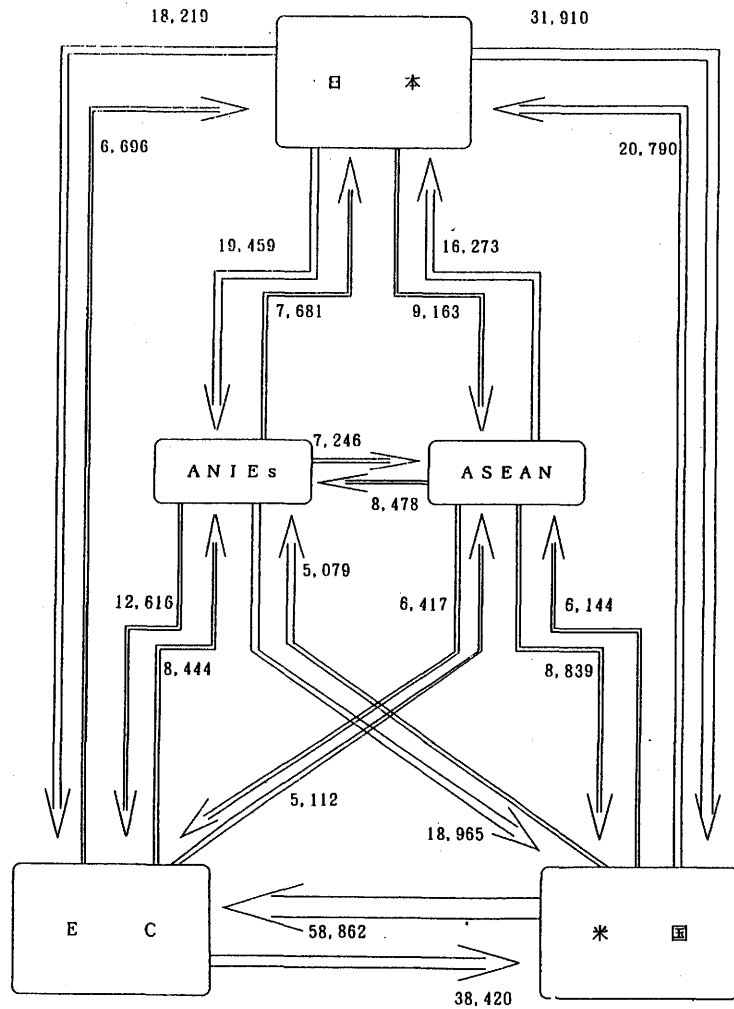
		1960	65	70	75	80	85	90
GNP	米国	34	32	32	25	23.0	27.2	25.2
	日本	3	4	6	8	9.0	9.2	13.7
	EC	13	14	15	22	23.5	15.5	27.4
	EC12	19	21	21	24	25.8	16.8	27.4
輸出	米国	18.7	18.0	17.5	16.0	14.3	14.5	15.7
	日本	3.7	5.5	7.8	8.3	8.4	11.9	11.5
	EC	17.7	17.8	18.4	22.5	20.2	20.2	21.5
輸入	米国	14.1	14.4	16.3	15.3	16.0	22.9	19.7
	日本	3.9	5.1	7.2	8.4	8.8	8.2	8.9
	EC	16.8	17.8	17.5	22.3	23.3	19.5	22.7

備考 1. GNP: ドル建名目値(ドル換算は年平均為替レートによる)。ECは、1970まではベルギー、フランス、西独、イタリア、ルクセンブルグ、オランダの6カ国、1975/80はこの6カ国とデンマーク、アイルランド、英国の9カ国、1985はこの9カ国とギリシャの10カ国、1990はこの10カ国とポルトガル、スペインの12カ国。EC12はこの12カ国。資料はIMF「International Financial Statistics」等。

2. 輸出入: 輸出はFOB、輸入はCIFベースのドル建金額。ECは対域外の数値で、世界貿易からもEC域内貿易額は除いている。ECの範囲は1.と同じ。資料はIMF「Direction of Trade Statistics」各年版。

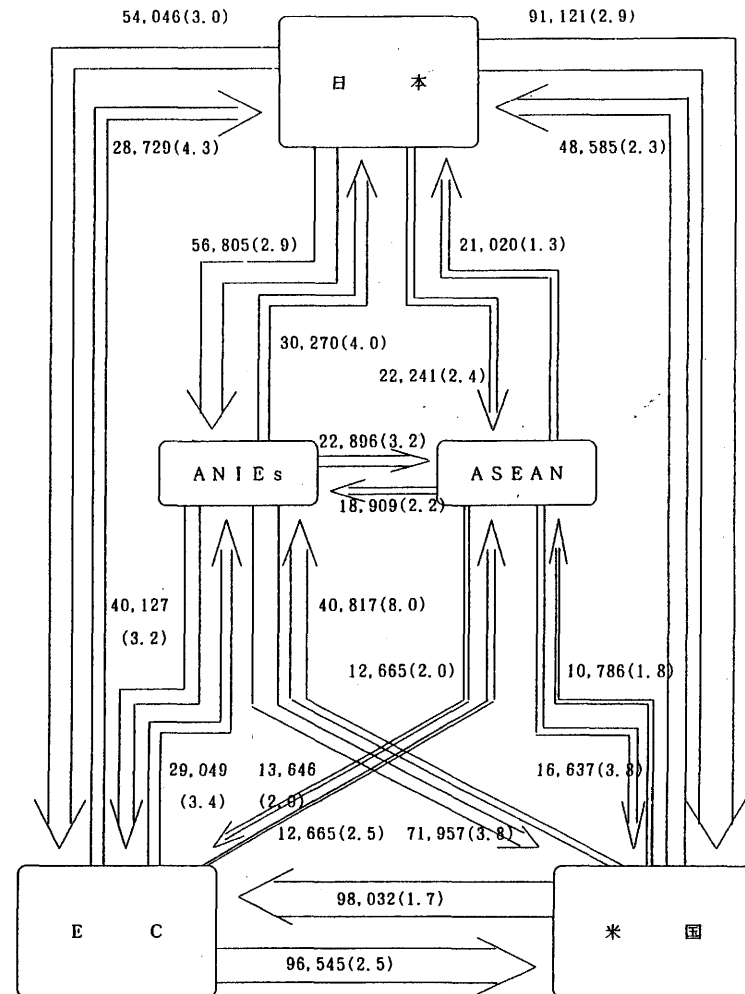
世界貿易の動向

1980年貿易量：数値は矢印への輸出額（百万ドル）



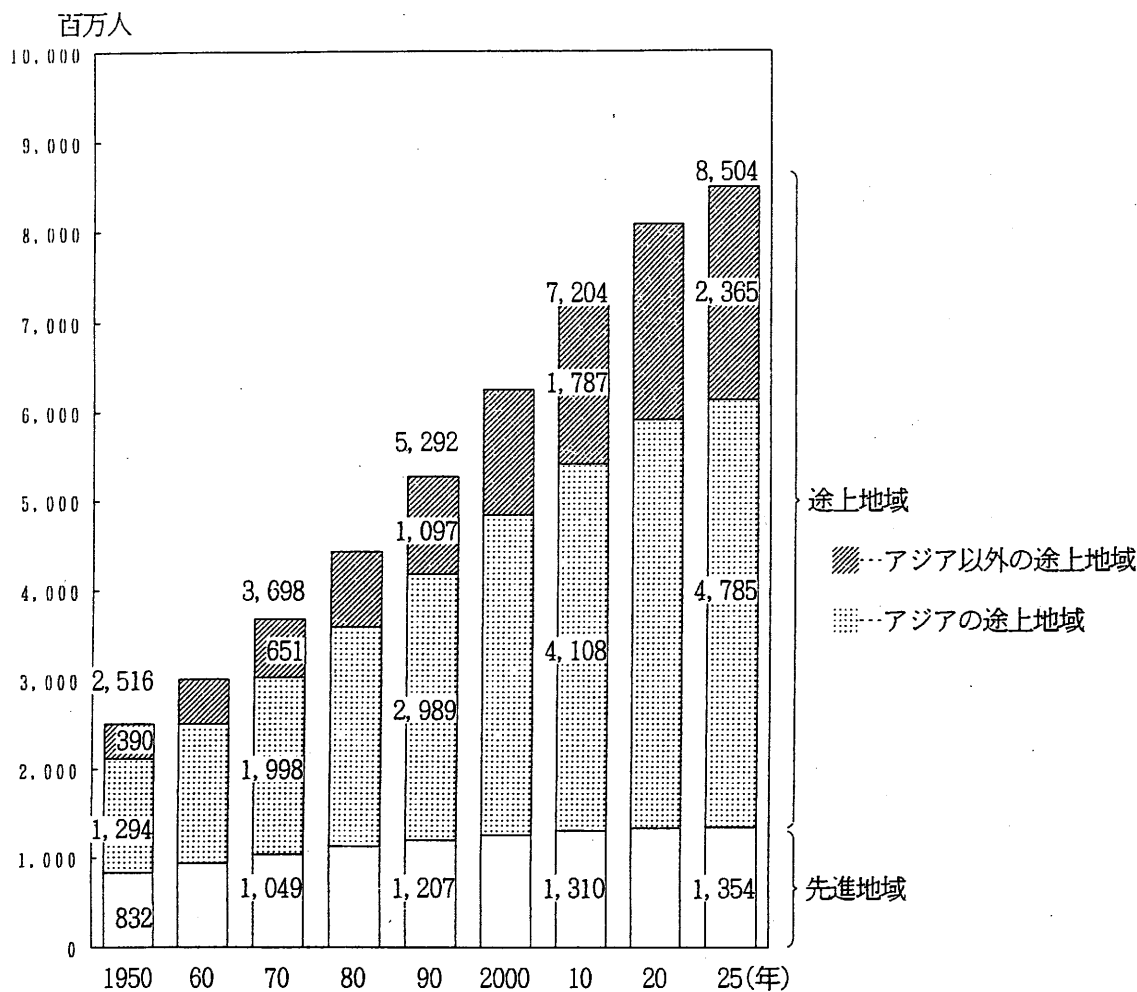
1990年貿易量：数値は矢印方向への輸出額（百万ドル）

( ) は90年の貿易量/80年の貿易量



(備考) IMF「Direction of Trade Statistics」1991、「台湾進出口貿易統計月報」第266期より作成。

世界人口の推移と将来予測（中位推計）



(備考) 1. United Nations; World Population Prospects(1990)

2. 先進地域とは、ヨーロッパ、北米、日本、オーストラリア、ニュージーランド、ソ連の地域であり、途上地域とは、その他の地域をいう。

発展途上国の一人当たりGNP

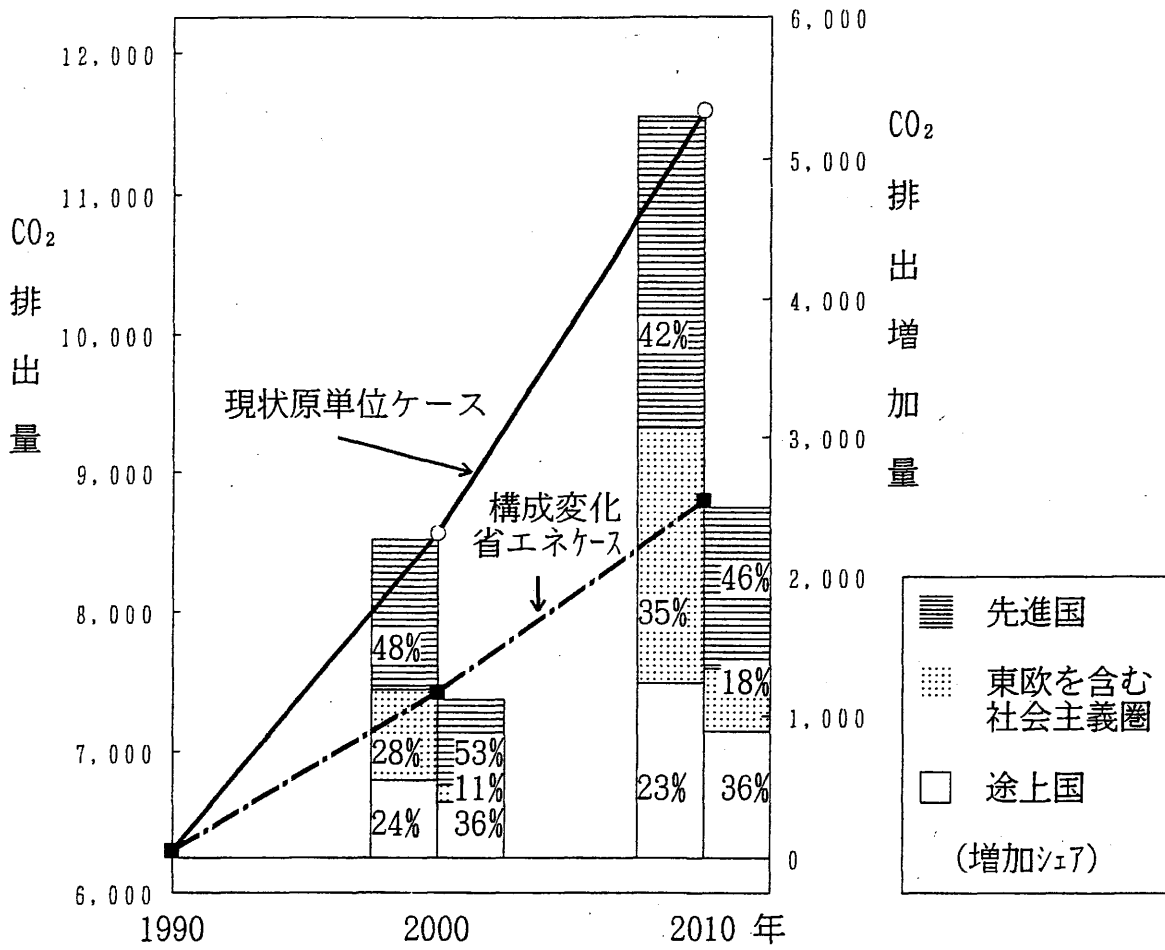
	1989年 GNP 10億ドル	1989年 人口 100万	1989年 一人当 りGNPドル	一人当たりGNPの年平均伸び率 %					
				1965 -73	1973 -80	1980 -89	1988	1989	1990 P
低所得国	3,232	4,053	800	4.2	2.5	1.5	1.4	1.4	0.0
低所得国	981	2,948	330	2.4	2.1	4.1	3.4	3.3	3.2
中所得国	2,253	1,105	2,040	5.2	2.3	0.5	0.6	0.6	-1.1
サハラ以南のアフリカ	162	480	340	1.7	0.6	-1.2	-3.1	0.0	—
東アジア	841	1,552	540	5.2	4.7	6.3	9.5	2.2	6.4
南アジア	367	1,131	320	1.2	1.9	2.9	6.7	0.0	3.1
ヨーロッパ、中東、北アフリカ	944	433	2,180	—	1.8	0.4	0.0	-0.5	—
ラテンアメリカ、カリブ海地域	823	421	1,950	4.7	2.3	-0.5	-1.7	-1.2	-2.4
高所得国	15,230	831	18,330	3.7	2.3	2.3	3.7	2.7	2.1
O E C D 加盟国	14,748	773	19,090	3.8	2.3	2.4	3.7	2.8	2.1
世 界	20,736	5,206	3,980	2.8	1.5	1.2	2.4	1.5	1.7

(資料) 世界銀行、世界開発報告1991

(備考) 1. P 暫定

2. 低所得国は一人当たりGNPが580ドル以下の国、中所得は一人当たりGNPが580ドル超6000ドル未満の国、高所得国は一人当たりGNPが6000ドル以上の国。
3. 東アジアは中国とタイを含み、それ以東の東アジア、東南アジア及び太平洋の低所得及び中所得の国すべてである。南アジアは、バングラディッシュ、ブータン、インド、ミャンマー、ネパール、パキスタン、及びスリランカである。

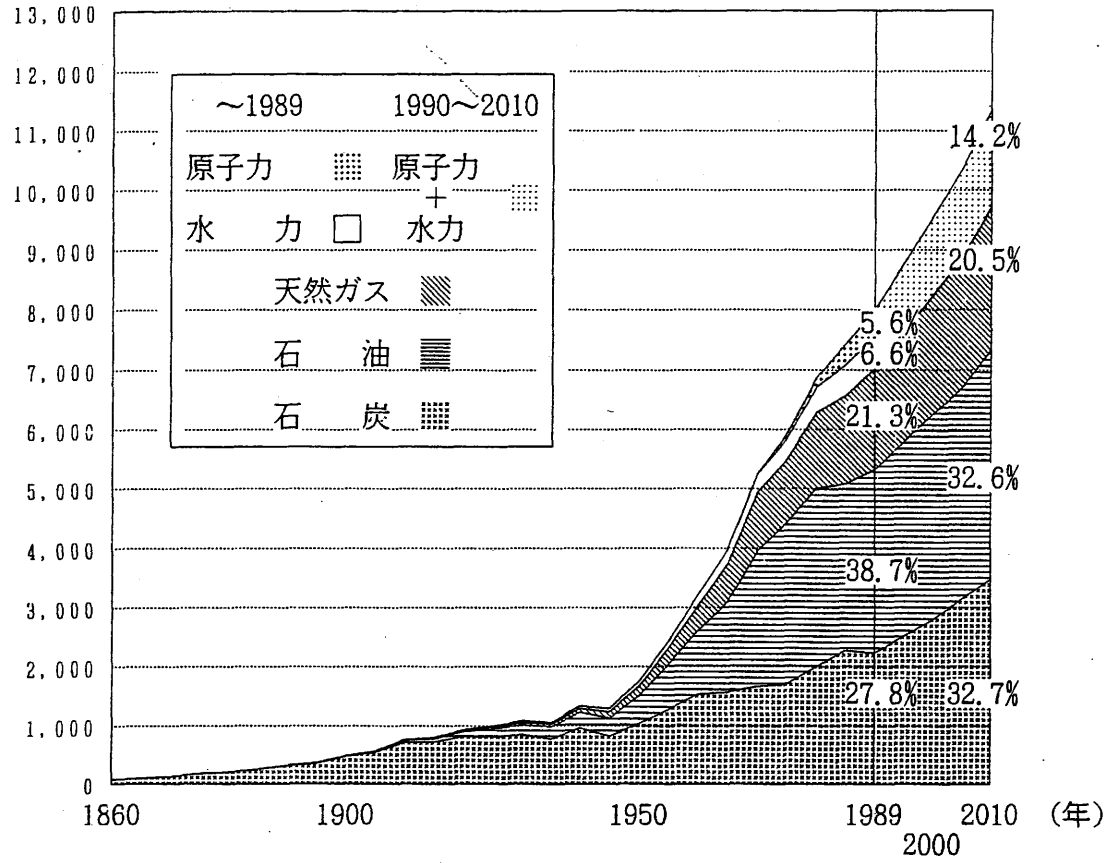
世界のCO<sub>2</sub>排出見通し（炭素換算百万t）



(備考) 1. 経済企画庁総合計画局試算  
「世界経済小委員会報告」による

世界のエネルギーの長期推移

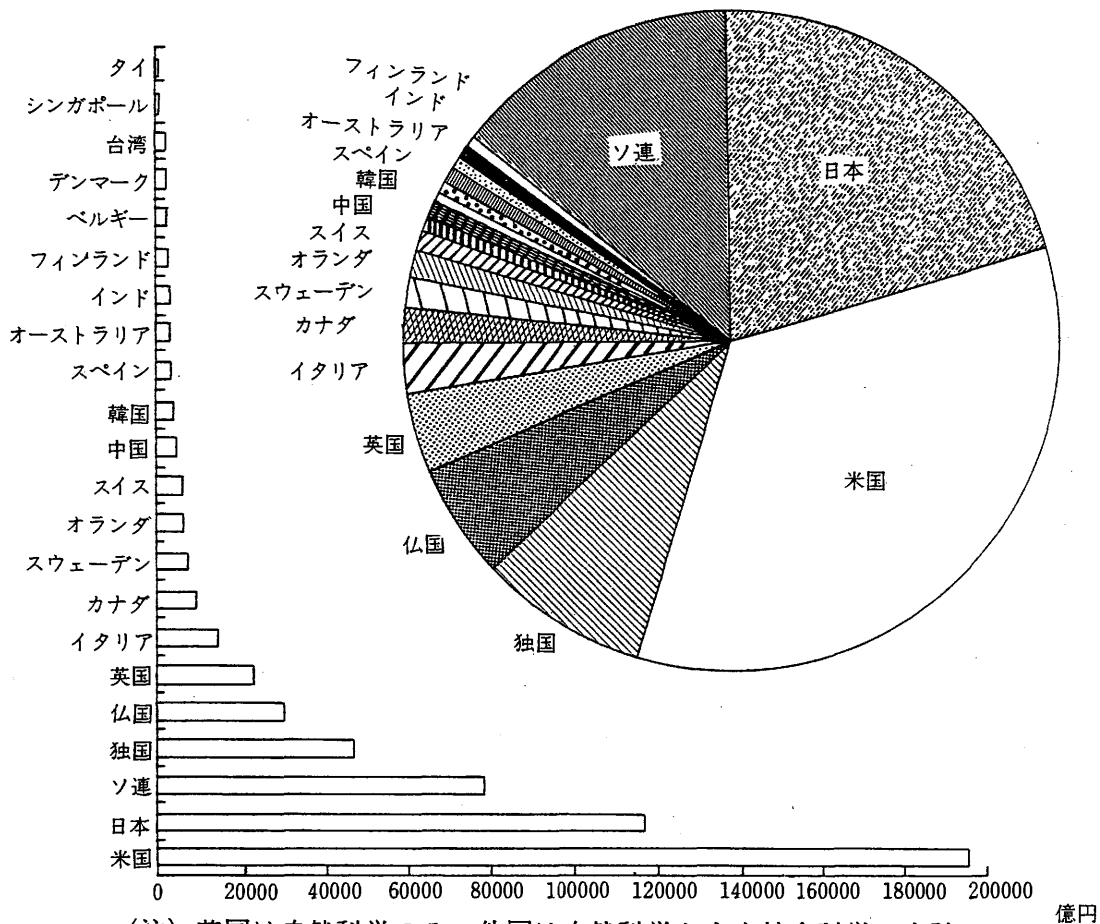
(原油換算百万トン)



- (備考) 1. 日本開発銀行「調査」(BP統計、MOL1990.3)より作成。  
 2. 1990年以降については経済企画庁総合計画局において試算。  
 「世界経済小委員会報告」による



### 世界主要国の研究開発費



(注) 英国は自然科学のみ、他国は自然科学と人文社会科学の合計

各国の研究開発費は以下の年の研究開発費を用いた

89年：日、米、独、仏、イタリア、カナダ、スペイン、フィンランド

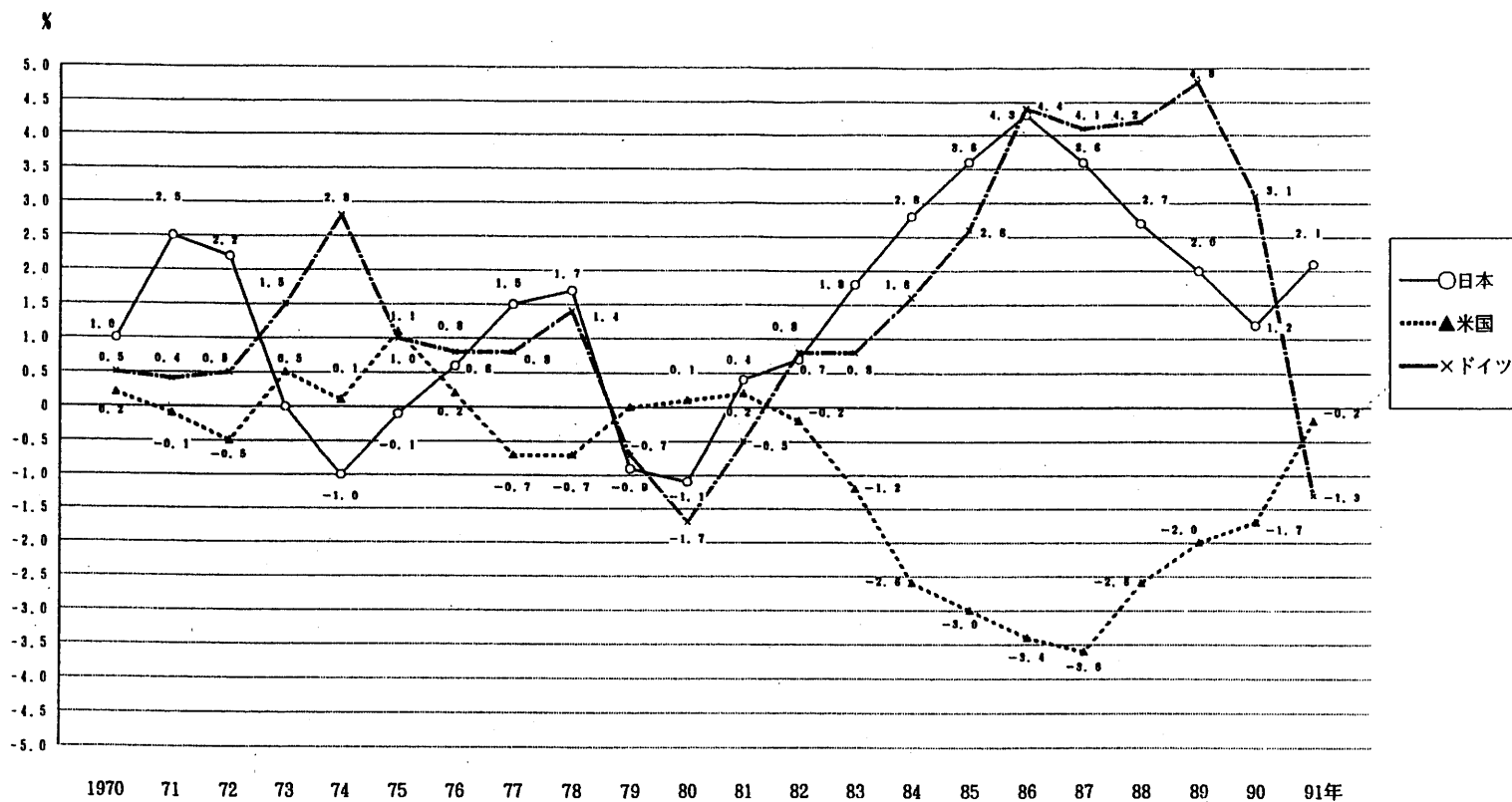
88年：英、ソ連、オランダ、中国、韓国、ベルギー、台湾、タイ

87年：スウェーデン、オーストラリア、デンマーク、シンガポール

86年：スイス、インド

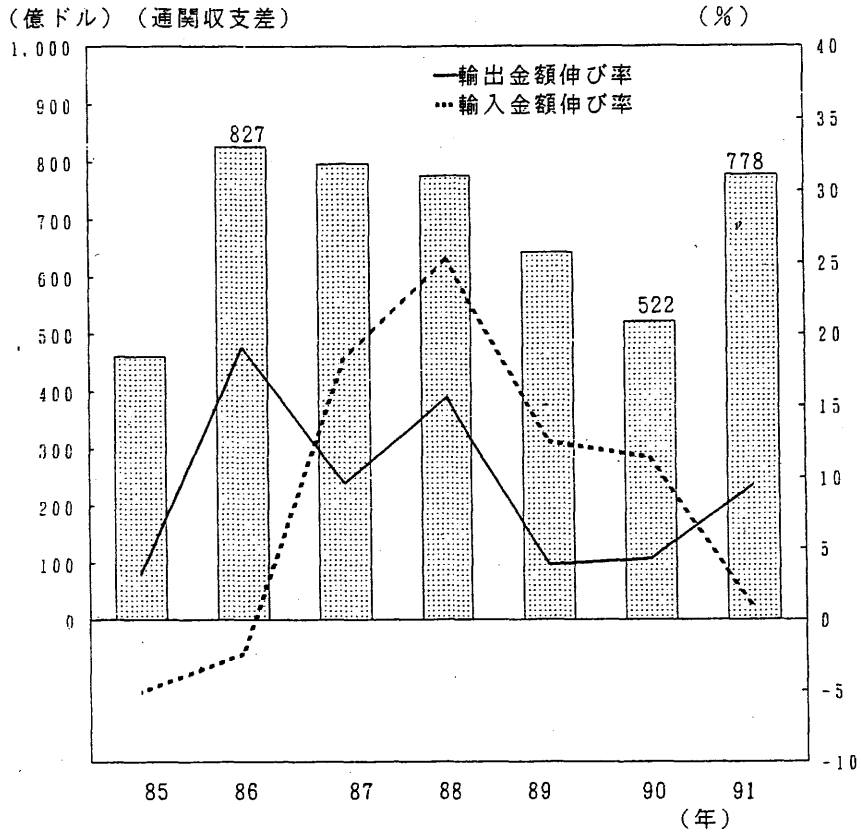
(備考) 科学技術要覧、総務庁科学技術研究調査報告から工業技術院作成

日本、米国、ドイツの経常収支/GNPの推移



- (備考) 1. 経済企画庁、国民経済計算年報、日本銀行、国際収支統計月報  
 IMF, International Financial Statistics、米国商務省, Survey of Current Business  
 ドイツ連邦銀行, Monthly Report of the Deutsche Bundesbank
2. 経常収支/GNPは暦年ベース、ドイツは90年7月以降統一ドイツベース。米国は91年はGDPベース。

我が国の通関輸出・輸入の伸び率の推移



対前年比伸び率 (ドルベース)

輸出 (%)

	85年	86年	87年	88年	89年	90年	91年
金額	3.2	19.1	9.6	15.6	3.9	4.3	9.5
数量	4.6	-0.6	0.3	5.1	3.8	5.5	3.0
価格	-1.3	19.8	9.3	10.0	-0.1	-1.1	6.5

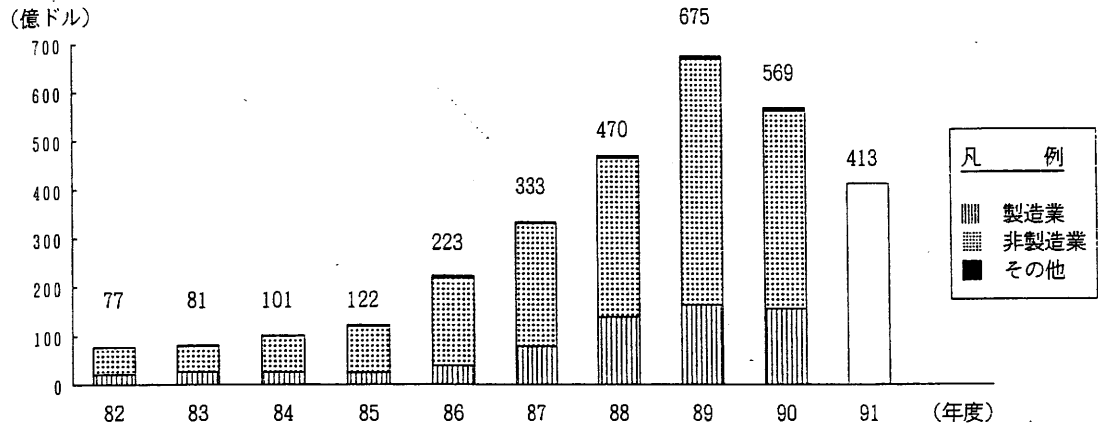
輸入 (%)

	85年	86年	87年	88年	89年	90年	91年
金額	-5.1	-2.4	18.3	25.3	12.5	11.4	0.8
数量	0.4	9.5	9.3	16.7	7.8	5.8	3.0
価格	-5.5	-10.9	8.1	7.5	4.3	5.3	-2.1

製品輸入比率 (%)

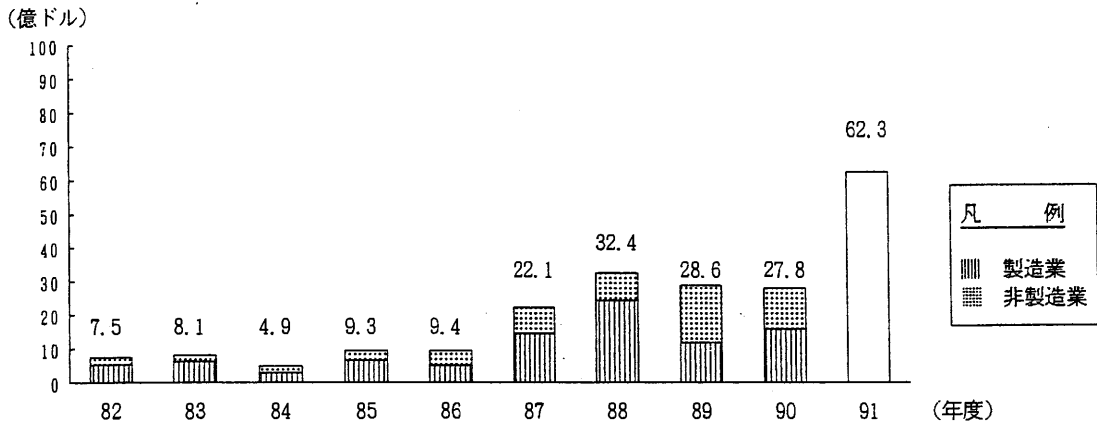
	85年	86年	87年	88年	89年	90年	91年
比率	31.0	41.8	44.1	49.0	50.3	50.3	50.8
伸率	-1.1	31.4	25.0	39.2	15.5	11.2	1.9

### 海外直接投資の動向（業種別）



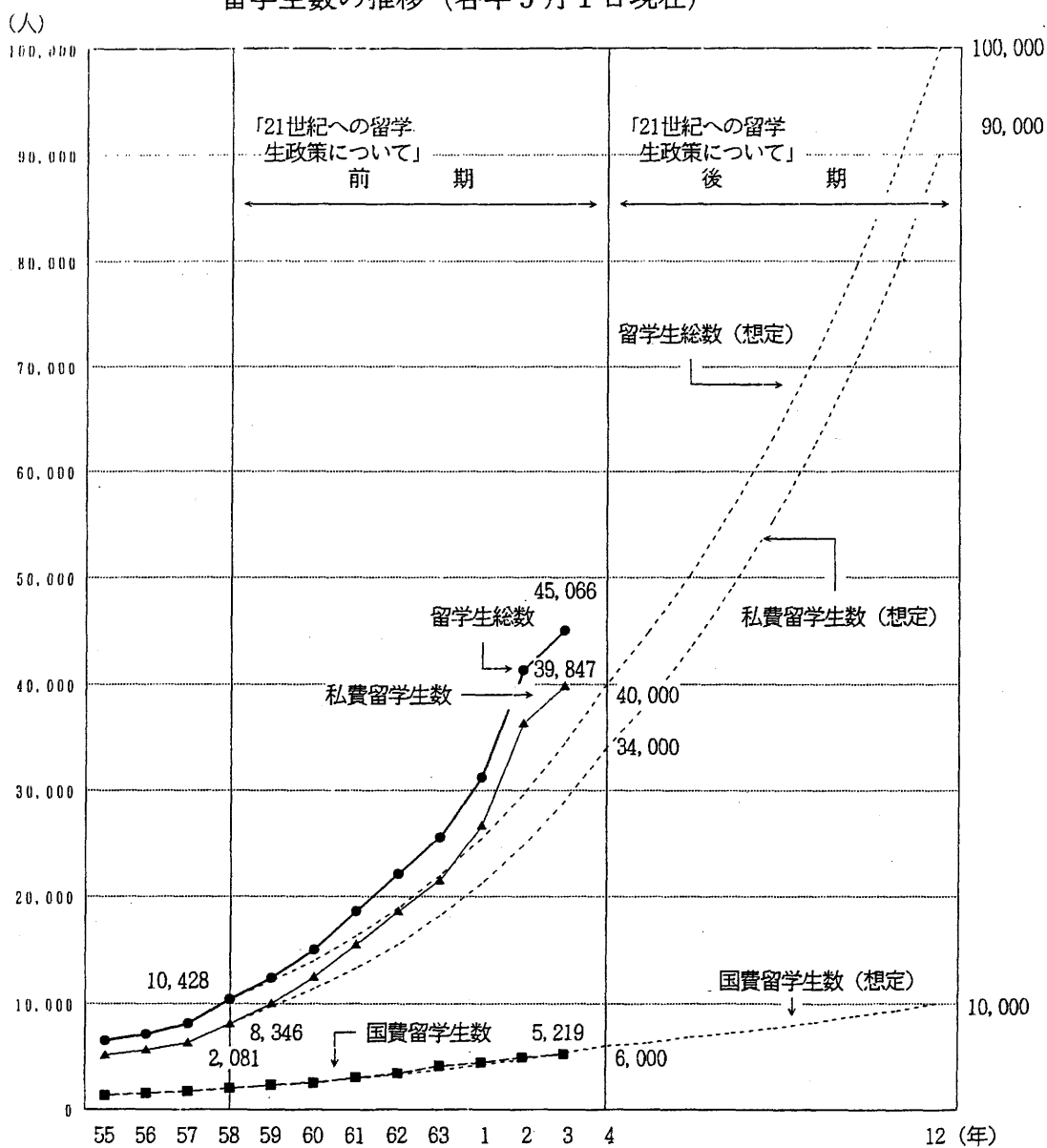
- (備考) 1. 大蔵省届出統計  
 2. 91年度は91/12までの実績を基にした推計値。

### 対日直接投資の動向（業種別）



- (備考) 1. 大蔵省届出統計  
 2. 91年度は91/12までの実績を基にした推計値。

### 留学生数の推移（各年5月1日現在）



(資料出所) 文部省調べ

(注) 1. …は、「21世紀への留学生政策について」における見通し。

2. 私費留学生数には、外国政府派遣留学生数も含む。

1990年におけるDAC諸国の政府開発援助 (ODA)

(支出純額ベース)

国名	順位	実績 (百万ドル)	GNP比 (%)	順位
日本	2	9,222	0.31	12
米国	1	10,166	0.19	17
仏 (注1)	3	6,571	0.55	6
(注2)		(9,381)	(0.79)	—
独	4	6,320	0.42	9
イタリア	5	3,395	0.32	11
英国	6	2,647	0.28	14
カナダ	8	2,470	0.44	8
オランダ	7	2,592	0.94	2
スウェーデン	9	2,012	0.90	4
オーストラリア	12	955	0.34	10
デンマーク	11	1,171	0.93	3
ノルウェー	10	1,207	1.17	1
ベルギー	13	891	0.45	7
フィンランド	14	846	0.63	5
スイス	15	750	0.31	12
オーストリア	16	389	0.25	15
ニュージーランド	17	93	0.22	16
アイルランド	18	57	0.16	18
DAC合計		54,077	0.35	

(注1) 海外県、海外領土を除く

(注2) 海外県、海外領土を含む